

Ⅲ. 令和3年度 年間活動概要

参加校（支援34校、開発4校）の取組内容は以下のとおり。

- (1) 予め「取組計画書」（支援事業）、「年間・学期指導計画書」（開発事業）を策定し、同計画に基づき、下記項目（2）のような活動を行った。
- (2) 知財マインドをもち、知財人材の育成に重点を置いた取組の内容は、各参加校においてそれぞれ策定したが、指導内容の例として次の項目が挙げられる。
 - a) 産業財産権標準テキストを用いた指導活動
 - b) 課題解決の体験（創作活動・課題研究・商品開発）
 - c) 外部講師を招聘して知的財産に関する講演会・セミナーを開催
 - d) 研究活動による創作内容に関する知的財産情報の活用、権利化への試み等、知的財産権手続に関するプロセスの体験
 - e) 知的財産の尊重の学習
 - f) 各地域において、地元企業・諸団体・他校と連携して、取組の支援を受け、また、知的財産を普及・活用する活動
- (3) 参加校相互の連絡・情報交換の場として、さらには成果発表の場として、研究会、年次報告会を行った。

1-1. 年間活動概要

令和3年度の活動概要は以下のとおりである。

令和3年度の活動概要

事業活動		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	取組計画書（支援事業） 年間・学期指導計画書（開発事業） 提出	●	●										
2	支出計画書提出	●	●										
3	事業説明会（オンラインにて開催）		●										
4	研究会開催（オンラインにて開催）					●							
5	（次年度参加校の公募）							●	●				
6	年間指導・実践事例報告書提出									●	●		
7	年次報告会（オンラインにて開催） アンケート提出										●		
8	会計帳簿提出										●	●	
9	活動終了												●

1-2. 事業運営連絡会

【実施概要】

事業運営連絡会の実施概要を下記に記す。

ア. 概要：事業説明会の実施内容及び事業全体を踏まえた意見交換、その他

イ. 日時／場所

日時：令和3年4月18日（日）9：00～10：20

場所：WEBを利用したリモート方式

【参加者】

◆アドバイザー（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大保 智	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
3	斉藤 明日香	福岡市立博多工業高等学校 教諭
4	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
5	烏谷 直宏	大阪府立農芸高等学校 教諭
6	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

以上6名

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大森 伸一	人材開発統括監
2	大塚 裕一	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理（人材育成環境整備担当）
4	十河 政光	知財人材部 主査（人材育成環境整備担当）

以上4名

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス]

	氏名	所属・役職
1	坂口 晴子	営業企画部
2	八重尾 昌輝	営業企画部

以上2名

令和3年度「知財力開発校支援事業」及び
「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
事業運営連絡会

次 第

1. 日 時：令和3年4月18日（日）9：00～10：20
2. 場 所：WEBを利用したリモート方式
3. 議 事
 - (1) 開会挨拶 9:00～9:03 (3分)
独立行政法人工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 大森 伸一
 - (2) 令和3年度アドバイザー等の御紹介 9:03～9:13 (10分)
独立行政法人工業所有権情報・研修館 知財人材部長 大塚 裕一
 - (3) 事業説明会の進め方及び担当制について 9:13～10:13 (60分)
独立行政法人工業所有権情報・研修館 部長代理 松原 敬祐
 - (4) その他 10:13～10:20 (7分)

1-3. 事業説明会

【実施概要】

事業説明会の実施概要を下記に記す。

ア. 概要：

知財力開発支援事業及び知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業の開始に当たり、参加校全38校を対象とした事業説明会を開催した。

本事業説明会では、本事業の説明を行うと共に、参加校による知財学習計画について発表や情報交換を行った。

イ. 日時／場所／参加校

日時：令和3年5月31日（月）12:00～14:30

場所：WEBを利用したリモート方式

参加校数：38校（参加校全校）

【参加者】

◆アドバイザー（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大保 智	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
3	斉藤 明日香	福岡市立博多工業高等学校 教諭
4	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
5	中村晋太郎	大分県立海洋科学高等学校 教諭
6	烏谷 直宏	大阪府立農芸高等学校 教諭
7	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

以上7名

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大森 伸一	人材開発統括監
2	大塚 裕一	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理（人材育成環境整備担当）
4	十河 政光	知財人材部 主査（人材育成環境整備担当）

以上4名

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス]

	氏名	所属・役職
1	坂口 晴子	営業企画部
2	鄧 雅軒	営業企画部
3	栗原 絵理	営業企画部

以上3名

令和3年度「知財力開発校支援事業」及び
「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
事業説明会

次 第

1. 日 時：令和3年5月31日（月） 12：00～14：30
2. 場 所：WEBを利用したリモート方式
3. 議 事
 - 【全体会】
 - (1) 開会挨拶 12:00～12:05 (5分)
独立行政法人工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 大森 伸一
 - (2) 事業概要等説明 12:05～12:25 (25分)
独立行政法人工業所有権情報・研修館 知財人材部長 大塚 裕一
 - (3) 本事業アドバイザーの御紹介 12:25～12:30 (5分)
 - 休憩（分科会へのグループ切替） 12:30～12:35 (5分)
 - 【分科会】
 - (4) グループ内自己紹介 12:35～12:40 (5分)
 - (5) グループ別討議 12:40～13:50 (70分)
 - 休憩（全体会へのグループ切替） 13:50～14:00 (10分)
 - 【全体会】
 - (6) アドバイザーによる分科会の概要報告及び講評 14:00～14:25 (25分)
 - (7) 閉会挨拶 14:25～14:30 (5分)
独立行政法人工業所有権情報・研修館 知財人材部長 大塚 裕一

1-4. 研究会事前調整会議

【実施概要】

事前調整会議の実施概要を下記に記す。

ア. 概要：研究会の実施内容に関する意見交換、その他

イ. 日時／場所

日時：令和3年7月18日（日）9：00～10：45

場所：WEBを利用したリモート方式

【参加者】

◆アドバイザー（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大保 智	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
3	斉藤 明日香	福岡市立博多工業高等学校 教諭
4	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
5	中村晋太郎	大分県立海洋科学高等学校 教諭
6	烏谷 直宏	大阪府立農芸高等学校 教諭
7	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

以上7名

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大森 伸一	人材開発統括監
2	大塚 裕一	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理（人材育成環境整備担当）
4	十河 政光	知財人材部 主査（人材育成環境整備担当）

以上4名

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス]

	氏名	所属・役職
1	坂口 晴子	営業企画部

以上1名

令和3年度「知財力開発校支援事業」及び
「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
研究会 事前調整会議

次 第

1. 日 時：令和3年7月18日（日）9：00～10：45

2. 場 所：WEBを利用したリモート方式

3. 議 事

- | | | | |
|-----|---------------------------------|-------------|-------|
| (1) | 開会挨拶 | 9:00～ 9:05 | (5分) |
| | 独立行政法人工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 大森 伸一 | | |
| (2) | 研究会の進め方及び内容について | 9:05～10:30 | (85分) |
| (3) | その他 | 10:30～10:40 | (10分) |
| (4) | 閉会挨拶 | 10:40～10:45 | (5分) |
| | 独立行政法人工業所有権情報・研修館 知財人材部長 大塚 裕一 | | |

1-5. 研究会

【実施概要】

研究会の実施概要を下記に記す。

ア. 概要

本研究会では、教員の皆様による日頃の知的財産学習の教授方法等について、情報交換・意見交換を行うとともに、この取り組みを通じて、知的財産の保護・権利の活用についての知識や、参加校が取り組む知財学習の取組を自校の知財学習へと活かす契機として活用することを目的に、模擬授業やグループ別による討議を行った。なお、研究会の分科会では、参加校への助言をより充実したものとするため、担当アドバイザーの下でのグループ討議及び意見交換を行った。

イ. 日時／場所／参加校

日時 : 令和3年8月25日(水) 13:30～16:30

場所 : WEBを利用したリモート方式

参加校数 : 38校(参加校全校)

【参加者】

◆アドバイザー (敬称略)

	氏名	所属・役職
1	大保 智	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
3	斉藤 明日香	福岡市立博多工業高等学校 教諭
4	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
5	中村晋太郎	大分県立海洋科学高等学校 教諭
6	烏谷 直宏	大阪府立農芸高等学校 教諭
7	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

以上7名

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館 (敬称略)

	氏名	所属・役職
1	大森 伸一	人材開発統括監
2	大塚 裕一	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理(人材育成環境整備担当)
4	十河 政光	知財人材部 主査(人材育成環境整備担当)

以上4名

◆株式会社キリンビバレッジ (敬称略)

	氏名	所属・役職
1	水上 寛子	キリンビバレッジ株式会社 マーケティング部 デザイン担当兼ブランド担当 主任 デザイナー

以上1名

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス]

	氏 名	所 属・役 職
1	坂口 晴子	営業企画部
2	鄧 雅軒	営業企画部
3	栗原 絵理	営業企画部

以上 3 名

令和3年度「知財力開発校支援事業」及び
「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
研究会

次 第

1. 日 時：令和3年8月25日（水）13：30～16：30

2. 実施方法：WEBを利用したリモート方式

3. 議事

【全体会】

- | | | | |
|-----|---|-------------|-------|
| (1) | 開会挨拶
独立行政法人工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 大森 伸一 | 13:30～13:35 | (5分) |
| (2) | 特別講演
「デザインをコアとしたブランディングと商品開発」
キリンビバレッジ株式会社
マーケティング部 デザイン担当兼ブランド担当 主任 デザイナー 水上 寛子 | 13:35～14:05 | (30分) |
| (3) | 模擬授業
「仲間を増やすために ～知財の世界一周旅行～」
独立行政法人工業所有権情報・研修館 知財人材部長 大塚 裕一 | 14:05～14:20 | (15分) |
| | 休憩（分科会へのグループ切替） | 14:20～14:25 | (5分) |

【分科会】

- | | | | |
|-----|--------------------------|-------------|--------|
| (4) | グループ別討議 | 14:25～16:05 | (100分) |
| | （1）知財学習の教授方法の研究 | 14:25～14:55 | (30分) |
| | 休憩 | 15:00～16:00 | (5分) |
| | （2）自校での知財学習の取組について（各校発表） | 15:00～16:00 | (60分) |
| | 休憩（全体会へのグループ切替） | 16:00～16:05 | (5分) |

【全体会】

- | | | | |
|-----|--|-------------|-------|
| (5) | アドバイザーによる分科会の概要報告及び講評
モデレータ 統括アドバイザー 大保 智 | 16:05～16:30 | (25分) |
| (6) | 閉会 | | |

1-6. 年次報告会事前調整会議

【実施概要】

事前調整会議の実施概要を下記に記す。

ア. 概要：年次報告会の実施内容に関する意見交換、その他

イ. 日時／場所

日時：令和3年 11月23日（祝） 9：00～10：30

場所：WEBを利用したリモート方式

【参加者】

◆アドバイザー（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大保 智	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
3	斉藤 明日香	福岡市立博多工業高等学校 教諭
4	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
5	中村晋太郎	大分県立海洋科学高等学校 教諭
6	烏谷 直宏	大阪府立農芸高等学校 教諭
7	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

以上7名

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大森 伸一	人材開発統括監
2	大塚 裕一	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理（人材育成環境整備担当）
4	十河 政光	知財人材部 主査（人材育成環境整備担当）

以上4名

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス]

	氏名	所属・役職
1	坂口 晴子	営業企画部

以上1名

令和3年度「知財力開発校支援事業」及び
「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
年次報告会 事前調整会議

次 第

1. 日 時：令和3年11月23日（祝）9：00～10：30
2. 場 所：WEBを利用したリモート方式
3. 議 事
 - (1) 開会挨拶 9:00～9:05 (5分)
独立行政法人 工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 大森 伸一
 - (2) 年次報告会の進め方について（案） 9:05～10:15 (70分)
 - (3) その他 10:15～10:25 (10分)
 - (4) 閉会挨拶 10:25～10:30 (5分)
独立行政法人 工業所有権情報・研修館 知財人材部長 大塚 裕一

1-7. 年次報告会

【実施概要】

年次報告会の実施概要を下記に記す。

ア. 概要

令和4年1月22日に年次報告会をWEBを利用したリモート方式にて開催し、参加校の1年間の知財学習の取組について報告して発表を行った。

分科会では、各アドバイザーが進行役となり、各校から年間の取組についての状況（知的財産学習についての取組や、活動全体を総括しての成果、知的財産への理解）等をまとめたスライドを用いて報告が行われた。

分科会終了後の全体会では、アドバイザーから分科会で出た各校からの報告の概要について講評を行った。

イ. 日時/場所/参加校

日時：令和4年1月22日（土）8：45～12：30

参加方法：場所：WEBを利用したリモート方式

参加校数：38校（参加校全校）

◆アドバイザー（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大保 智	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
3	斉藤 明日香	福岡市立博多工業高等学校 教諭
4	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
5	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

以上5名

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	大森 伸一	人材開発統括監
2	大塚 裕一	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理（人材育成環境整備担当）
4	十河 政光	知財人材部 主査（人材育成環境整備担当）

以上4名

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス]

	氏名	所属・役職
1	坂口 晴子	営業企画部
2	八重尾 昌輝	営業企画部
3	鄧 雅軒	営業企画部

以上3名

令和3年度「知財力開発校支援事業」及び
「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
年次報告会

次 第

1. 日 時：令和4年1月22日（土）8：45～12：30

2. 実施方法：WEBを利用したリモート方式

3. 議 事

【全体会】

- (1) 開会挨拶 8:45～8:50 (5分)
独立行政法人工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 大森 伸一

(挨拶終了後、分科会へのグループ切替え)

【分科会】

- (2) グループ別討議 8:50～11:55 (185分)
参加校からの年次報告（発表1校15分：途中休憩含む）
- 休憩（全体会へのグループ切替） 11:55～12:05 (10分)
- (3) アドバイザーによる分科会の概要報告及び講評 12:05～12:30 (25分)
モデレータ 統括アドバイザー 大保 智
- (4) 閉会